

TAKAYOSHI

株式会社タカヨシホールディングス

2025年9月期 第3四半期決算説明資料

2025年8月12日





1. 2025年9月期第3四半期 決算ハイライト

業績サマリー（第3四半期連結累計期間）

営業収益

前年同期比

業績予想進捗率

5,996百万円

+**2.4%**

75.7%

営業収益、
営業利益共に
業績予想を
上回る実績で推移

営業利益

前年同期比

業績予想進捗率

640百万円

△**8.9%**

87.1%

主要な経営指標（KPI）

流通総額

20,433百万円

（前年同期比+0.6%）

店舗数

183店舗

（前期末より5店舗減）

登録生産者数

33,490件

（前期末より1,832件増）

通期業績予想における進捗は、計画通りに推移

野菜・果実や加工品のカテゴリー強化や継続的な新規出店の効果により、流通総額および営業収益は前年同期を上回った。

また、不採算店舗の閉店を進めたことに加え、販管費の適切な管理を徹底したことで、利益面でも高い進捗率を確保している。

（単位：百万円）

	2024/ 9 期 3Q実績	2025/9期 3Q実績	通期業績予想	進捗率
流通総額	20,313	20,433	26,961	75.8%
営業収益	5,854	5,996	7,925	75.7%
営業利益	703	640	735	87.1%
経常利益	698	634	720	88.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	349	300	300	100.3%

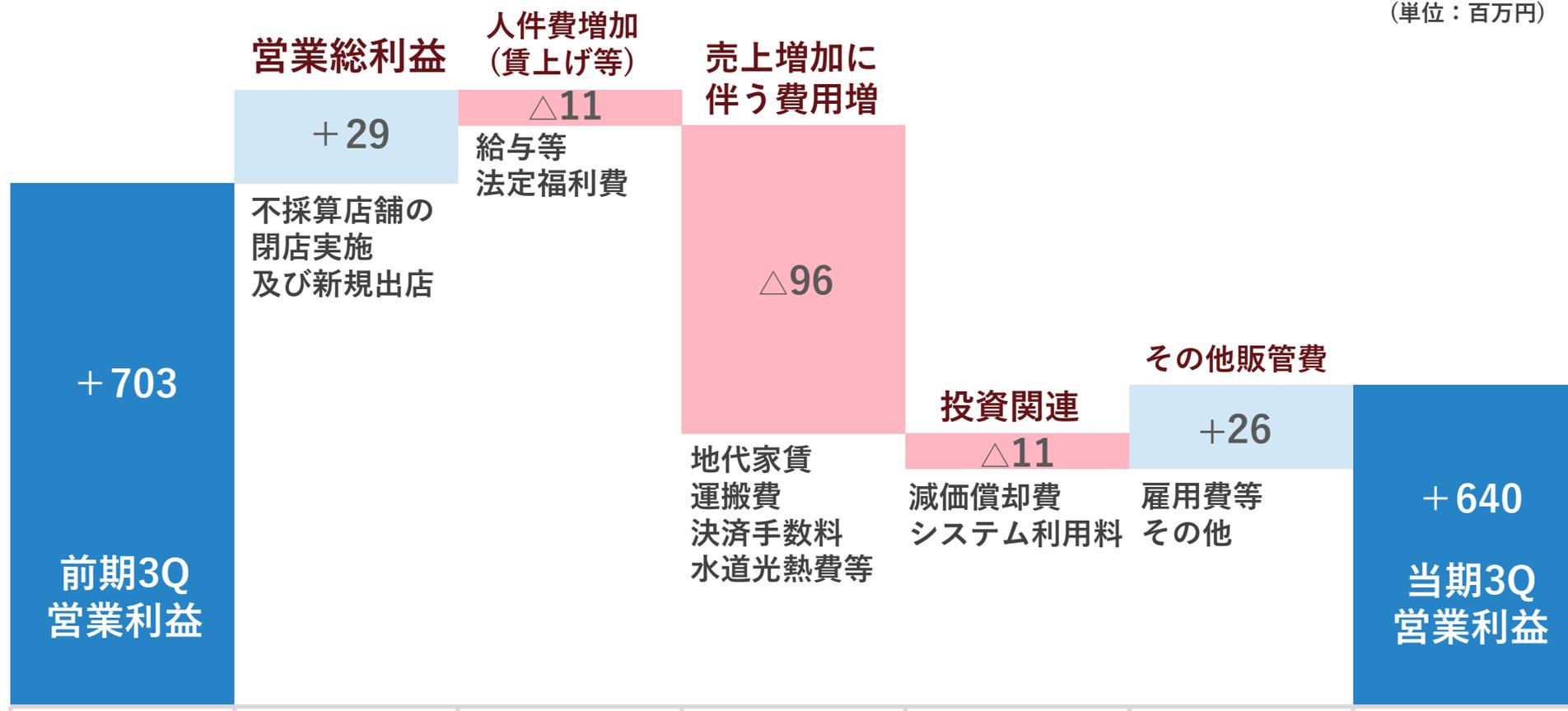
PL前期比較

(単位：百万円)

	2024/9期 3Q実績	2025/9期 3Q実績	増減	変動率	主な理由
流通総額	20,313	20,433	+120	0.6%	
営業収益	5,854	5,996	+142	2.4%	
売上総利益	5,470	5,501	+31	0.6%	
売上総利益率 (流通総額ベース)	26.9%	26.9%	±0.0pt	0.0%	
販管費合計	4,937	5,028	+91	1.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費の増加（賃上げ等） ・ 流通総額の増加による変動費（地代家賃等）の増加 ・ 水道光熱費の増加 ・ 物流強化に伴う費用の増加
営業利益	703	640	△ 63	△ 8.9%	・ 販管費の増加
営業利益率 (流通総額ベース)	3.5%	3.1%	△ 0.4pt	-	
経常利益	698	634	△ 64	△ 9.1%	
税引前当期純利益	650	460	△ 190	△ 29.2%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	349	300	△ 49	△ 13.9%	

メイト給与、売上増加に伴う地代家賃や水道光熱費が大幅に増加

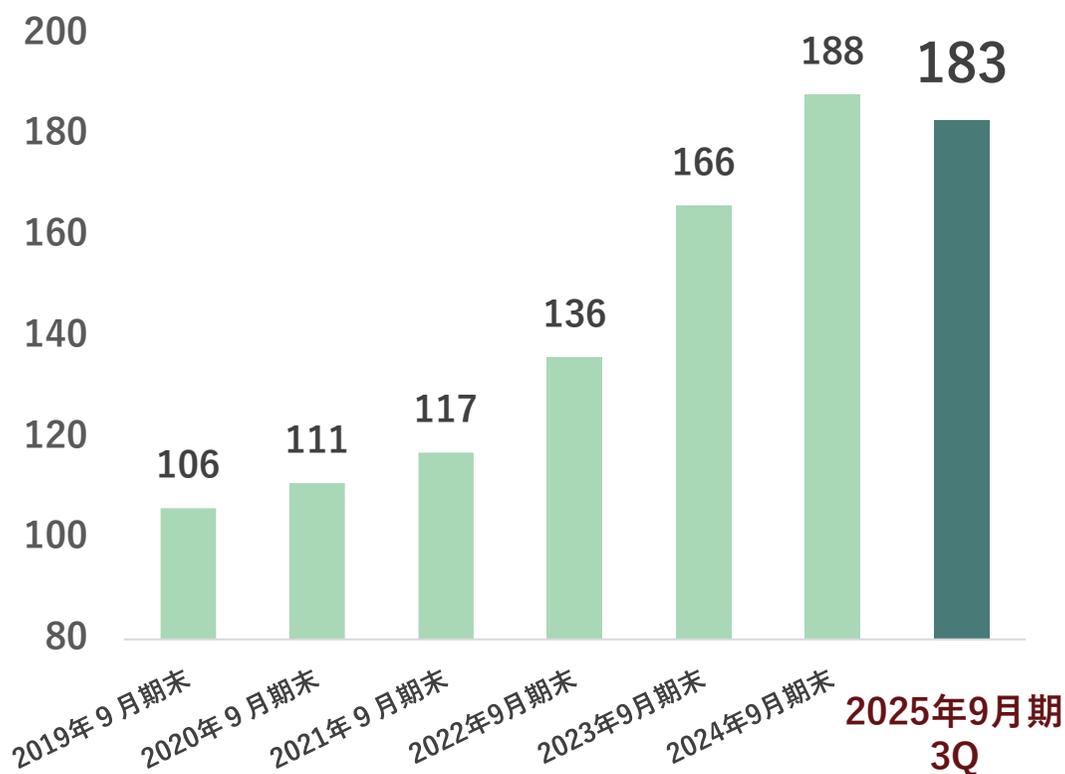
(単位：百万円)



店舗数の推移

今期は13店舗を新たに出店し、
不採算店舗の整理も含めた閉店を実施

(単位：店)

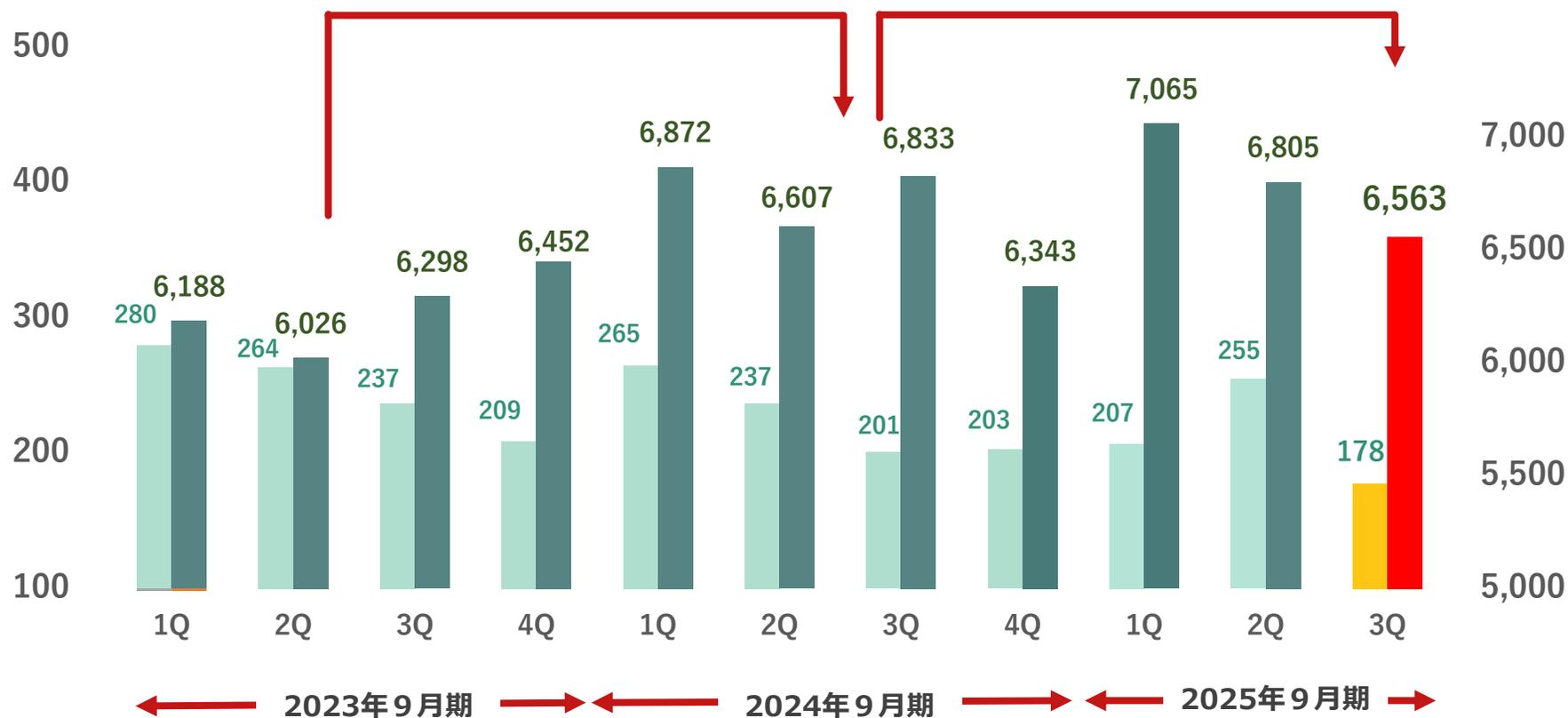


地域	当期出店数	当期閉店数	店舗数
北海道	—	1店舗	3店舗
東北地方	—	1店舗	3店舗
関東地方	10店舗	11店舗	108店舗
中部地方	—	2店舗	33店舗
近畿地方	3店舗	1店舗	18店舗
中国・四国地方	—	1店舗	8店舗
九州地方	—	1店舗	10店舗
合計	13店舗	18店舗	183店舗

四半期ごとの流通総額と営業利益の推移

営業利益 (左グラフ)
単位：百万円

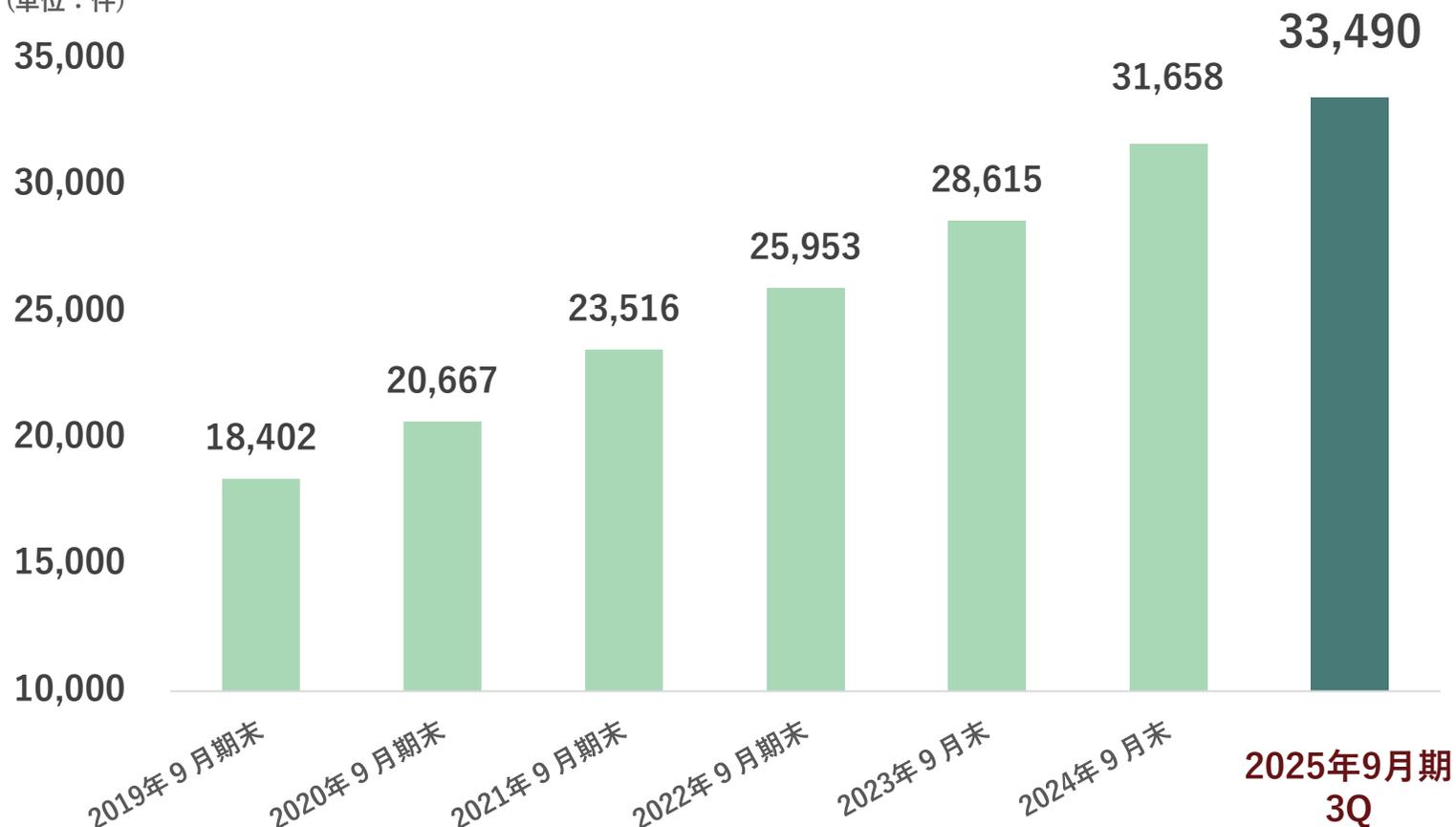
流通総額 (右グラフ)
単位：百万円



累計登録生産者数の推移

新規出店に伴う生産者開拓と並行して、
既存店舗の追加開拓も推進し、累計登録者は順調に推移

(単位：件)



登録生産者数：「わくわく広場直売所会」へ登録された生産者の各期末時点の件数

新フォーマット店舗（小商圈小規模店舗）の出店

商業施設以外の出店として、新フォーマットの店舗展開を加速

2025年7月7日オープン
新宿若松町店



2025年7月14日オープン
日本橋浜町店



2025年7月14日オープン
四谷三丁目駅前店



期末配当予想の修正（増配）

当期の連結業績および財務状況を勘案し、
前回予想の1株当たり20円から1株当たり30円に
修正させていただきます。

	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月12日)	-	20円 00銭	20円 00銭
今回の修正予想	-	30円 00銭	30円 00銭

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としています。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合があります。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますので、当社として、必ずしも達成を約束するものではありませんが、事業計画を見直した場合など、記載内容に重要な変更が生じた場合には、速やかにその内容について開示いたします。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料・データの無断転用はご遠慮ください。